

## IV 試験研究成果の発表

### 1 試験成績書等刊行物

資料番号等	表題名	発行年月	総頁数
企画管理部 経営 2-No.1	令和2年度 試験研究成績書(農業経営研究室)	R3.3	126
生産基盤研究部 基盤 R1-No.2	平成30(2018)年度 技術部作物研究室試験成績書 (作物栽培・種子チーム)	R2.3	249
基盤 R2-No.4	2020年度 水稲関係除草剤試験成績書(適2試験) (水田利用研究室)	R2.10	71
	FARMATEスタートアップガイド	R3.3	48
	低コスト環境センサの特性と施設園芸での活用	R3.3	8
	ドローンを用いた鳥類防除技術導入マニュアル	R3.3	28
	高速高精度汎用播種機を利用した水稲乾田直播栽培 ～岩手県沿岸南部地域向け栽培マニュアル～	R3.3	6
園芸技術研究部 園芸 R1- No.2	令和元年度 果樹関係試験成績書(技術部果樹研究室)	R2.3	115
園芸 2 No.1	令和2年度 試験研究成績書(野菜研究室)	R3.3	302
	きゅうり小規模施設における最小限の環境制御技術導入の手引き	R3.3	80
	フケ果対策マニュアル	R3.3	32
園芸 2 No.2	平成30年度 試験研究成績書(南部園芸研究室)	R3.3	55
園芸 2 No.3	令和元年度 試験研究成績書(南部園芸研究室)	R3.3	70
生産環境研究部 環境 R2 No.1	平成30年度 試験研究成績書(生産環境研究室)	R3.2	205
環境 R2 No.2	令和元年度 試験研究成績書(土壌肥料研究室)	R3.2	179
環境 R1 No.1	令和元年度 試験研究成績書(病理昆虫研究室)	R2.3	358
病害虫防除部	令和2年度 植物防疫事業年報	R3.3	200
畜産研究所 畜産 1 No.1	令和2年度試験成績書(畜産研究所)	R2.3	116
県北農業研究所 県北 R2 No.1	平成26年度 試験研究成績書(作物研究室)	R3.1	142
県北 R2 No.2	令和元年度 試験研究成績書(作物研究室)	R3.1	209
県北 R2 No.3	平成25年度 試験研究成績書(作物研究室)	R3.1	72
県北 R2 No.4	平成24年度 試験研究成績書(作物研究室)	R3.1	118
県北 R2 No.5	令和2年度 試験研究成績書(園芸研究室)	R3.3	186

## 2 研究レポート(令和2年度発行分)

No.	試験研究成果名	担当研究室
995	リンドウ黒斑病に対する数種殺菌剤の防除効果	病理昆虫
996	水田雑草コウキヤガラの効果的な防除対策	水田利用
997	水稲栽培における圃場水管理システムの省力効果と節水効果	水田利用
998	レーザ制御を利用したロータリ耕起による耕盤の均平化	生産システム
999	高速高精度汎用播種機の水稲乾田直播栽培における作業性能	生産システム
1000	岩手県における水稲高密度播種苗の移植栽培法	生産システム
1001	水稲品種「金色の風」の生育ステージを予測できます	生産システム
1002	ウミネコおよびスズメに対する無人航空機の防除効果	生産システム
1003	令和2年 水稲の割れ粳発生状況及び玄米品質	生産システム
1004	令和2年7月下旬の一閑遊水地における水稲冠水被害	生産システム
1005	補給型施肥による土壌化学性および収量の経年変化(水田)	土壌肥料
1006	水田における稲わらからのカリ溶出と土壌中へのカリ供給効果	土壌肥料
1007	水稲栽培に対する可変追肥技術の特徴	土壌肥料
1008	斑点米カメムシ防除剤(エクシードフロアブル)の効果	病理昆虫
1009	大豆・麦栽培で想定される緑肥作物の特性	土壌肥料
1010	大豆栽培における緑肥作物の効果	土壌肥料
1011	無人マルチローター(ドローン)による薬剤散布特性の把握(大豆)	病理昆虫
1012	薬用作物とうきの露地育苗における良苗生産・省力化技術	県北(作物)
1013	生産管理支援システムの導入・活用のポイント	農業経営
1014	集落営農組織における園芸作導入・定着のポイント	農業経営
1015	土壌養分の簡易評価で肥料が減らせるかを判定できます	土壌肥料
1016	りんご「大夢」の正品率向上のための摘果強度	果樹
1017	りんご「紅いわて」の1-MCP剤処理による鮮度保持効果	果樹
1018	りんご「ふじ」成木における果実品質を考慮した窒素施肥	土壌肥料
1019	土着天敵保護を目的に下草の高刈りを実施するりんご園地に生息するカブリダニ類	病理昆虫
1020	りんご園地における土着カブリダニ類保護のための下草管理	病理昆虫

No.	試験研究成果名	担当研究室
1021	土着カブリダニ保護体系を実施するりんご園地でのリンゴワタムシ防除対策	病理昆虫
1022	酒質に優れる赤ワイン向け醸造用ぶどう品種「アルモノワール」	果樹
1023	「FHフィルム」風呂敷包みによるフケ果の効果的抑止方法	野菜
1024	ハウスきゅうりにおける環境制御機器導入効果	野菜
1025	たまねぎ初冬どり作型に適するセット球のセルトレイ育苗法	県北(園芸)
1026	セット球を用いたたまねぎ初冬どり作型の栽培法	県北(園芸)
1027	冬期間のハウスを活用したたまねぎ春どり作型	県北(園芸)
1028	ナス果実小陥没症の原因は「褐色斑点病菌の担子孢子感染」	病理昆虫
1029	レタス根腐病(レース2)の耕種的な被害軽減対策	病理昆虫
1030	雇用型園芸経営における工程管理のポイント	農業経営
1031	補給型施肥により適正施肥を行いましょう(露地野菜)	土壌肥料
1032	黒毛和種県産種雄牛「飛良智(ひらとも)」の作出	種山畜産
1033	乳牛用TMRを活用した黒毛和種育成牛の飼料給与技術	外山畜産
1034	自給飼料主体発酵TMRを活用した黒毛和種育成牛の飼料給与技術	外山畜産
1035	玄米とくず大豆を活用した南部かしわ雌の飼料給与技術	家畜育種
1036	水はけの悪い採草地にはフェストロリウムを追播しよう	家畜飼養・飼料
1037	除染草地の簡易更新後は標準施肥を行いましょう	家畜飼養・飼料
1038	令和2年7月下旬の一関遊水地における大豆浸水・冠水被害の実態	水田利用

### 3 岩手県農業研究センター研究報告

(令和2年度:発行なし)

### 4 学会等研究報告

#### (1)学術論文(専門家の査読を受け、掲載された論文)

東北農業試験研究第63回発表会(コロナ禍のため発表会は中止)・東北農業研究(第73号)

○吉田 徳子 集落営農組織における園芸作の導入条件と支援方向 東北農業研究 73 : 107-108
○小向 昌啓・吉田 徳子・田中 英輝*1 *1 盛岡普及セ 岩手県水田作経営における春まきタマネギ導入モデル ―整数計画法による分析― 東北農業研究 73 : 109-110
○大野 浩・佐々木 真人*1 *1 一関普及セ わい性台木利用 ‘ふじ’ における樹形と強風による落果被害との関係 東北農業研究 73 : 59-60
○田代 勇樹 岩手県におけるキュウリ側枝4本つる下ろし栽培の適応性 東北農業研究 73 : 99-100
○熊谷 初美・横田 啓 春まきタマネギ栽培における ‘トタナ’ の収穫適期 東北農業研究 73 : 97-98
○小田島 芽里、高橋 良学 「稲わら秋施用施用による水田土壌の交換性カリ含量の経時変化」 第2報 土壌タイプによる施用効果の違い 東北農業研究 73: 13-14
○高橋 良乃・吉田 登*1・佐々木 睦美*2・昆野 勝 *1 県北広域振興局農政部・*2 一関農林振興センター 系統間交配によるロードアイランドレッドの形質改善 東北農業研究 73 : 47-48
○土谷 のぞみ・安田 潤平・米澤 智恵美・昆野 勝 超早期母子分離による日本短角種子牛への代用乳給与量と発育の知見 東北農業研究 73 : 49-50

#### Field Crops Research

Habtumu Assega Alemayehu, Gibrilla Dumbuya, Mehedi Hasan, Tilahun Tadesse, Shinsuke Nakajyo, Tomoaki Fujioka, Akira Abe, Maya Matsunami, Hiroyuki Shimono  Genotypic variation in cold tolerance of 18 Ethiopian rice cultivars in relation to their reproductive morphology  Field Crops Research 262:2-9
--

#### Acta Horticulturae (国際園芸学会)

○T. Yamaguchi (山口 貴之), T. Maeda (前田 智雄・弘前大) (2020) Asparagus production from autumn to winter in Japan: current status and novel techniques of the Fusekomi forcing culture Acta Horticulturae (1301)111-116
D. Z. K. Wambraw, T. Kashiwatani (柏谷 太亮・弘前大), A. Komura (小村 晶紀・弘前大), H. Hasegawa (長谷川 弘樹・弘前大), K. Narita (成田 香・弘前大), K. Honda (本多 和茂・弘前大), T. Maeda (前田 智雄・弘前大), ○T. Yamaguchi (山口 貴之) (2020)  Effect of supplemental light on the quaality of green asparagus cultivated by winter Fusekomi forcing culture Acta Horticulturae (1301)91-96

Journal of General Plant Pathology

Tomoo Misawa\*1 · Yasuya Iwadate · Daisuke Kurose\*2  
Phylogenetic analysis of the pathogen causing eggplant brown leaf spot  
Journal of General Plant Pathology (2021) 87:123-126  
\*1 北海道立道南農試、\*2 CABI UK

日本土壌肥料学会誌

○高橋 良学、桐山 直盛\*1、島 輝夫\*2  
可給態窒素量に応じた雨よけトマトの窒素減肥技術  
岩手県内の集落営農組織における園芸作導入の現状と課題  
\*1 農業普及技術課、\*2 遠野農林振興センター

北日本病害虫研究会報

永坂 厚\*・横田 啓\*2・上杉 龍士\*1・遠 瑞枝\*1・笠井 友美\*3・本庄 求\*4・菅原 茂幸\*4  
東北地域の春まきタマネギにおけるネギアザミウマ防除がタマネギ腐敗病の発生に与える影響  
北日本病害虫研究会報 71:62-68  
\*1 農研機構東北農業研究センター・\*2 岩手県農業研究センター・\*3 福島県農業総合センター・\*4 秋田県農業試験場

横田 啓・熊谷 初美・佐々木 達史  
春まきタマネギ栽培における殺虫剤と細菌防除剤の併用がりん茎の腐敗および収量に及ぼす影響  
北日本病害虫研究会報 71:69-74

横田 啓・福田 拓斗・熊谷 初美・佐々木 達史  
春まきタマネギ栽培のネギアザミウマに対する各種殺虫剤の評価  
北日本病害虫研究会報 71:210

岩館 康哉・佐々木 陽菜\*1  
ナス褐色斑点病および果実の小陥没症に対する数種薬剤の防除効果  
北日本病害虫研究会報 71:80-83  
\*1 久慈農業改良普及センター

岩館 康哉  
ナス褐色斑点病および果実の小陥没症に対する感受性の品種間差異  
北日本病害虫研究会報 71:84-87

中野 央子  
斑点米カメムシ類に対する数種薬剤の効果  
北日本病害虫研究会報 71:97-99

加藤 真城  
岩手県の現地リンゴ園の樹上及び下草に生息するカブリダニ類  
北日本病害虫研究会報 71:213

猫塚 修一\*1・名久井 一樹\*2・遠藤 歩美  
リンゴ黒星病の発生に関するリスク要因分析  
北日本病害虫研究会報 71:90-96  
\*1 農業普及技術課、\*2 宮古農業改良普及センター

佐藤 千穂子  
岩手県におけるネギ葉枯病の発生特徴  
北日本病害虫研究会報 71:198

吉田 雅紀・猫塚 修一\*1  
岩手県における大豆の害虫による子実被害の傾向  
北日本病害虫研究会報 71:207  
\*1 農業普及技術課

東北の雑草

○小野 直毅  
ダイズ作における固定タイン式除草機のアレチウリ防除効果  
東北の雑草 第20号 (令和3年3月)

## (2)学会発表(発表要旨)

### 日本作物学会 第248回講演会(2020.9.3~9.4 オンライン開催)

○小舘琢磨\*1,2・藤岡智明\*1・仲條真介\*1・岡留博司\*3・安江紘幸\*4・小出章二\*2,5  
\*1 岩手県農業研究センター・\*2 岩手大学大学院連合農学研究科・\*3 農研機構本部・\*4 農研機構東北農業研究センター・\*5 岩手大学農学部  
タンパク質含有率が異なる低アミロース米のとう精特性の経時変化  
日本作物学会第250回講演会要旨集:24.

### 日本作物学会 第251回講演会(2021.3.29 オンライン開催)

○小舘 琢磨\*2・高橋 修斗\*3・小室 岬\*4・藤岡 智明\*1・仲條 真介\*1・小出 章二\*2,5  
\*1 岩手県農業研究センター・\*2 岩手大学大学院連合農学研究科・\*3 岩手大学大学院総合科学研究科・\*4 岩手大学技術部・\*5 岩手大学農学部)  
タンパク質含有率が異なる低アミロース米の玄米内部構造と糊化特性  
日本作物学会第251回講演会講演要旨集:P109.  
○藤岡 智明\*1・仲條 真介\*1・小舘 琢磨\*1・阿部 陽\*2  
\*1 岩手県農業研究センター・\*2 岩手生物工学研究センター  
「ひとめぼれ」に様々な農業形質関連遺伝子領域を集積した系統の着粒構造の比較  
日本作物学会第251回講演会講演要旨集:P108.

### 日本官能評価学会 2020年大会(2020.11.29 オンライン開催)

○小舘 琢磨・藤岡 智明・仲條 真介  
岩手県農業研究センター  
トレハロースを添加した低アミロース米“きらほ”の食味官能評価および米飯物性の特徴  
日本官能評価学会2020年大会発表要旨集:P13.

### 農業食料工学会東北支部 2020年大会(2020.12.19 オンライン開催)

○高橋 修斗 \*1・小出 章二 \*1,2・折笠 貴寛 \*1,2・小舘 琢磨 \*3・佐々木 邦明 \*4  
\*1 岩手大学大学院総合科学研究科・\*2 岩手大学農学部・\*3 岩手県農業研究センター・\*4 岩手大学地域連携推進センター  
炊飯米を乾燥させた「アルファ化米」の米飯品質の評価  
農業食料工学会東北支部:P20.

### 園芸学会(令和3年度春季大会:2020.3.27~28開催 オンライン開催. 20(別1): 2021.3月発行)

○横田 啓  
春まきタマネギ栽培における地干し期間が葉鞘水分率と腐敗及ぼす影響  
2021.園学研. (Hort. Res. (Japan)) 20(別1): 269.

### 令和2年度 日本土壌肥料学会岡山大会(2020.9.8~10オンライン開催)

○高橋 良学・島 輝夫\*1  
減肥技術導入判断のための土壌養分含量の簡易評価手法  
\*1 遠野農林振興センター

### 令和2年度 日本土壌肥料学会東北支部大会(2020.12.4オンライン開催)

○高橋 良学・小田島 芽里・伊藤 美穂  
岩手県におけるかんがい水の養分実態とその変化

### 令和2年度日本植物病理学会東北支部会(2020.10.9~12 盛岡市 オンライン開催)

○岩館 康哉  
ナス果実の小陥没症は *Thanatephorus cucumeris* (*Rhizoctonia solani* AG-3 TM) の担子胞子感染により生じる  
日本植物病理学会報 87(1):17(講要)

2020年度日本草地学会新潟オンライン大会(2021.3.20~26・新潟大学)

○佐藤 真  
 湿害のある経年採草地へのフェストロリウム追播効果

東北農業試験研究第63回発表会(発表会は中止)

○吉田 徳子  
 集落営農組織における園芸作の導入条件と支援方向  
 第63回東北農業試験研究発表会講演概要

○小向 昌啓・吉田 徳子・田中 英輝\*1  
 \*1 盛岡農業改良普及センター  
 岩手県水田作経営における春まきタマネギ導入モデル ―整数計画法による分析―  
 第63回東北農業試験研究発表会講演概要

○大野 浩・佐々木 真人\*1  
 \* 1 一関農業改良普及センター  
 わい性台木利用‘ふじ’における樹形と強風による落果被害との関係  
 東北農業研究 73:59-60

○田代 勇樹  
 岩手県におけるキュウリ側枝4本つる下ろし栽培の適応性  
 第63回東北農業試験研究発表会講演概要

○熊谷 初美・横田 啓  
 春まきタマネギ栽培における‘トタナ’の収穫適期  
 第63回東北農業試験研究発表会講演概要

○小田島 芽里、高橋 良学  
 「稲わら秋施用施用による水田土壌の交換性カリ含量の経時変化」第2報 土壌タイプによる施用効果の違い  
 第63回東北農業試験研究発表会講演概要

○高橋 良乃・吉田 登\*1・佐々木 睦美\*2・昆野 勝  
 \*1 県北広域振興局農政部・\*2 一関農林振興センター  
 系統間交配によるロードアイランドレッドの形質改善  
 第63回東北農業試験研究発表会講演概要

○土谷 のぞみ・安田 潤平・米澤 智恵美・昆野 勝  
 超早期母子分離による日本短角種子牛への代用乳給与量と発育の知見  
 第63回東北農業試験研究発表会講演概要

農業情報学会2020年大会(2020.5.23~24 開催・オンライン)

○前山 薫・千田 裕1  
 1 八幡平普及セ  
 露地野菜作経営におけるスマート農業技術体系データ作成と評価  
 農業情報学会2020年度年次大会講演要旨集:13-14

○吉田 徳子・前山 薫  
 水田作経営における生産管理支援システムの導入条件  
 農業情報学会2020年度年次大会講演要旨集:132-133

東北農業経済学会福島大会(2020.11.21開催・オンライン)

○吉田 徳子・安江 紘幸1・朴 壽永2  
 1 農研機構 東北農研セ・2 県立広島大学  
 園芸作に取り組む集落営農組織の特徴と今後の展開  
 東北農業経済学会福島大会個別報告要旨集:21

## 5 雑誌等掲載

### (1) 専門雑誌等

果実日本(日本園芸農業協同組合連合会)

大野 浩

「果樹園管理のポイント(リンゴ)」

令和2年4～12月号

月刊「植物防疫」(一般社団法人 日本植物防疫協会)

横田 啓

研究報告「春まきタマネギ栽培におけるネギアザミウマ防除対策と殺虫剤・細菌防除剤の併用がりん茎の腐敗及び収量に及ぼす影響」

2021年2月号(第75巻第2号)

松橋 伊織・佐々木 裕二・佐藤 美和子\*1、小原 善一\*2、岩館 康哉\*3

新技術解説「PMMoV L<sup>4</sup>打破系統(病原型P<sub>1,2,3,4</sub>)のピーマンモザイク病に対する当面の防除対策について」

2020年12月号

\*1 奥州農業改良普及センター、\*2 岩手県農林水産部、\*3 岩手県農業研究センター

畜産技術(畜産技術協会)

吉田 力

ドローン空撮画像を用いた経年草地の裸地率等の推定手法

2021年3月号

特産種苗(公益財団法人 日本特産農作物種苗協会)

菅 広和

「岩手県における雑穀種子の生産・供給について」

2020年10月号(No.31)

植調(公益財団法人 日本植物調節剤研究協会)

小野 直毅

「固定タイン式除草機を用いたアレチウリの除草技術」

第55巻第1号(令和3年4月発行予定)

小野 直毅

「菓草作物(トウキ・センキュウ)における機械除草技術」

第55巻第2号(令和3年5月発行予定)

### (2) 岩手の畜産(令和2年5月号～令和3年3月号)

5月号	佐藤 真	圃場管理システムのデータ活用例
7月号	高橋 良乃	飼料用米ソフトグレインサイレージ多給による南部かしわの発育と産肉性への影響
9月号	土谷 のぞみ	日本短角種一産取り肥育で生産された牛肉の消費者嗜好
11月号	高橋 優希	とうもろこし子実サイレージの乳牛への給与技術
1月号	安田 潤平	枝肉画像解析による脂肪交雑の形状評価
3月号	尾張 利行	乳牛用TMRを活用した黒毛和種育成牛への飼料給与技術

### (3) その他の雑誌等

JATAFFジャーナル

石川 勝規・大野 浩

岩手県における醸造用ブドウの垣根仕立て栽培技術を基軸とした生産振興

(公社)農林水産・食品産業技術振興協会, 9巻1号

田代 勇樹

キュウリ先端肥大症の発症要因解明と対策技術の確立

(公社)農林水産・食品産業技術振興協会, 9巻2号(令和3年2月号)

## グリーンレポート

白木 正俊

施肥技術セミナー「堆肥施用による転作大豆の増収効果と倒伏軽減のための減肥対応」

おがくず牛ふん堆肥施用による地力アップと可給態窒素に応じた減肥事例

JA全農 耕種総合対策部, 2021年2月号

## 作物生産と土づくり

白木 正俊

補給型施肥による大豆の生育及び収量

一般財団法人 日本土壌協会 2020年10・11月号

## 肉牛ジャーナル

家畜育種研究室

岩手県における試験研究成果と取組中の研究課題について

2020年11月号

種山畜産研究室

種雄牛広告(「飛良智」「沢百合茂」)

令和2年5月号

種雄牛広告(「安久勝晃」)

令和2年10月号

## 養牛の友

種山畜産研究室

種雄牛広告(「飛良智」「沢百合茂」)

令和2年5月号

種雄牛広告(「安久勝晃」)

令和2年10月号

## DAIRYMAN

高橋 優希

トウモロコシ子実サイレージの自給濃厚飼料としての可能性

2020年 第70巻第8号8月号

荒谷 祐介

反すうセンサを活用し周産期疾病をモニタリング 第四胃変位早期発見の可能性も

2020年 第70巻第10号10月号

佐藤 真

不耕起と除草剤を組み合わせたトウモロコシ畑の外來雑草防除 3年継続すると発生減少

2020年 第70巻第9号9月号

吉田 力

ドローン空撮画像から草地の精密な裸地率を推定 追播や更新が必要な区画を効率的に把握できる

2020年 第70巻第11号11月号

昆野 勝

活動量増加持続時間から発情判定、選別精液の受胎率向上を確認

2020年 第70巻第12号12月

吉田 力、増田 隆晴

完全更新と同等の収量で施工コストは88%に低減 硬盤破砕と表層攪拌による草地更新技術

2021年 第71巻第2号2月号

**(4) ホームページ等Web掲載**

日本政策金融公庫ホームページ「技術の窓」

家畜飼養・飼料研究室 「ともろこし子実サイレージの乳牛への給与技術」 R2.8.25
外山畜産研究室 「BLE通信技術を持ちいた放牧牛群の簡易な個体確認手法の確立」 R3.1.25

## 6 新聞等掲載

部所名	記事見出し	掲載紙	掲載年月日
<b>企画管理部</b>			
<b>研究企画室</b>			
	最新の自然科学地域に一般公開 県研センター	岩手日報	R2.9.6
	世界のナスに興味深々 研究成果を公開 県農研と岩手生物工学セ	岩手日日新聞	R2.9.6
<b>総務課</b>			
	飲酒運転根絶、マナー徹底誓う 県農研センター 交通安全誓約書 北上	岩手日日新聞	R2.7.22
<b>○農業科学博物館</b>			
	ツバキの実使いブローチ作り 親子体験学習会	岩手日日新聞	R2.8.4
	親子でまゆ細工作り 来月、県立農業科学博物館 北上	岩手日日新聞	R2.9.13
	繭細工愛らしく マスコット作り親子が体験	岩手日日新聞	R2.10.5
	世代超え伝統文化体験 農業科学博物館 しめ飾り作り	岩手日日新聞	R2.12.21
<b>園芸技術研究部</b>			
<b>果樹研究室</b>			
	ブドウ大粒種 可能性探る 大迫で検討会 農家ら情報共有 花巻	岩手日日新聞	R2.10.7
	大粒ブドウ適合品種探る 全農県本部検討会 花巻	岩手日報	R2.10.7
<b>野菜研究室</b>			
	育苗施設でパブリカ 溶液栽培 普及に力 県農業研究センター	岩手日報	R2.11.22
<b>花き研究室</b>			
	青のリンドウを育成 高い開花斉一性 岩手県	日本農業新聞(全国版)	R2.4.29
	八重咲きリンドウ新品種 県農研センター開発 花持ち良く、ボリューム感も	岩手日日新聞	R2.10.7
<b>南部園芸研究室</b>			
	新品種イチゴ生育順調 東北に適した「そよかの」陸前高田の県の研究所で	東海新報	R2.6.6
	先端技術で地域復興へ イチゴを2年栽培	日本農業新聞(全国版)	R3.3.11
<b>生産環境研究部</b>			
<b>土壌肥料研究室</b>			
	簡易土壌分析法を開発 県農研センター 肥料コスト削減期待 北上	岩手日報	R3.2.18
	土づくり効率的に 手軽な分析手法確立 環境保全にも期待 北上の県農業研究センター	岩手日日新聞	R3.2.18
	土壌の養分量 新測定法 県研究センター 低コスト 肥料減も	読売新聞	R3.2.25
	効率的な施肥でコスト低減 水稲鉄コーティング湛水直播栽培 岩手県農業研究センター 肥効調節型肥料を開発	全国農業新聞	R2.11.13
<b>病害虫防除部</b>			
<b>病害虫防除課</b>			
	リンゴ黒星病 早期感染懸念 県病害虫防除所注意報発行	岩手日日	R2.4.11
	リンゴ「黒星病」防除を呼び掛け 県が注意報	岩手日報	R2.4.11
	リンゴ黒星病で注意報 開花前に防除を	日本農業新聞	R2.4.11
	リンゴ黒星病の早期感染懸念 県全域 発生への注意報出し啓発	盛岡タイムス	R2.4.11
	リンゴ黒星病に注意を 県が病害虫発生予察情報	東海新報	R2.4.14
	ネギハモグリバエ・ネギアザミウマ多発 岩手県病害虫防除所	日本農業新聞	R2.6.25
	りんご黒星病に注意を 県が農作物病害虫防除速報	東海新報	R2.6.26
	ネギ生産者に注意喚起 県が病害虫発生予察情報	東海新報	R2.7.1
	葉いもちの防除対策を 県内で発生確認	東海新報	R2.7.5
	カメムシ被害 防除対策徹底を 県内 リンゴ	岩手日日	R2.7.10
	カメムシ被害多発 果樹防除へ注意報	岩手日報	R2.7.10
	リンゴに被害 カメムシ注意 岩手県病害虫防除所	日本農業新聞	R2.7.10
	リンゴ褐斑病 全域に注意報 岩手県病害虫防除所	日本農業新聞	R2.7.14
	ネギのさび病に注意を 農作物病害虫防除速報	東海新報	R2.7.15
	キュウリ褐斑病に注意 県が病害虫防除速報	東海新報	R2.7.16

部所名	記事見出し	掲載紙	掲載年月日
<b>病害虫防除課(続き)</b>	カメムシ類の対策を 水稻で病害虫防除速報	東海新報	R2.7.17
	カメムシ大量発生 県 防除呼びかけ	読売新聞	R2.7.17
	いもち、東磐井で多発 県が早期防除呼び掛け	岩手日日	R2.7.18
	県内日照少なく多雨 農作物管理に要注意 水稻、葉いもち病が発生	岩手日報	R2.7.18
	いもち病注意報 茎葉散布徹底を 岩手県病害虫防除所	日本農業新聞	R2.7.18
	水稻のいもち病に注意 県が病害虫発生予察情報	東海新報	R2.7.19
	日照時間少なく農作物管理に注意	NHK(盛岡)	R2.7.21
	天候不順広がる懸念 野菜、収量落ち高値に 水稻、いもち病に警戒	岩手日報	R2.7.22
	いもち病 蔓延警戒 長雨、日照不足続く	岩手日日	R2.7.23
	農作物管理徹底を 県が技術情報 日照不足と低温で	岩手日日	R2.7.23
	キュウリの褐斑病と炭疽病 全県で多発、注意を	盛岡タイムス	R2.7.23
	キュウリの薬剤防除を 県が病害虫発生予察情報	東海新報	R2.7.25
	キュウリ褐斑病炭疽病発生注意 岩手県病害虫防除所	日本農業新聞	R2.7.25
	水稻とリンゴ 病害虫に注意 岩手県病害虫防除所	日本農業新聞	R2.7.29
	斑点米カメムシ類防除を 県が病害虫発生予察情報	東海新報	R2.8.11
	水稻の病害虫に注意 県が防除速報 いもち病とカメムシ類	東海新報	R2.8.14
	ネギの重点防除時期に 農作物病害虫防除速報	東海新報	R2.8.15
	水稻出穂迎える 岩手 斑点米に警戒 山形 いもち病防除を	日本農業新聞	R2.8.15
	ツマジロクサヨトウを初確認 県が病害虫発生予察情報発表	岩手日日	R2.8.22
	害虫ツマジロクサヨトウ 県内初確認 北上	岩手日報	R2.8.22
	ツマジロクサヨトウ初確認 岩手県病害虫防除所	日本農業新聞	R2.8.22
	県内未発生の害虫確認 ツマジロクサヨトウ 早期発見を呼びかけ	東海新報	R2.8.27
	県内で別系統を初確認 注意呼びかけ ネギハモグリバエ	東海新報	R2.8.29
	幼虫による食害初確認 ツマジロクサヨトウ 県が早期発見呼びかけ	東海新報	R2.9.8
	黄色斑紋病斑の防除を ネギ生産者らに周知 県が「速報」発表	東海新報	R2.9.26
	県内で初めてネギリゾクトニア葉鞘腐敗病確認 岩手県	農業協同組合新聞	R3.2.10
ネギの防除対策呼びかけ 県内で新たな腐敗病確認 病害虫防除所	東海新報	R3.2.12	
<b>畜産研究所</b>			
<b>家畜飼養・飼料研究室</b>	堆肥活用で省力、高収量化 飼料用トウモロコシ栽培に新技術	盛岡タイムス	R2.5.6
	<b>外山畜産研究室</b>		
	確認時間8割削減	日本農業新聞	R2.4.20
	放牧牛見守りにICT スマホで牧場の看視作業	盛岡タイムズ	R2.5.2
<b>種山畜産研究室</b>			
	岩手県種雄牛「飛良智」を選抜 枝重、ローズ芯歴代最高	日本農業新聞	R2.5.2
	本県種雄牛に新エース 黒毛和牛「飛良智」選抜 枝肉重量が過去最高 肉質も歴代2位	岩手日報	R2.6.8
	本県黒毛和種けん引の種雄牛 菊福秀大往生 子の前沢牛が日本一 畜産関係者、功績に感謝	岩手日報	R3.1.15
<b>県北農業研究所</b>			
	現場で探るスマート農業 県、県北地域で研修会	岩手日報	R2.10.31
<b>作物研究室</b>			
	トラクターの自動操舵実演 スマート農業研修会 関係者ら70人参加 軽米	デーリー東北	R2.11.4
	外来植物「アレチウリ」問題化 二戸市内、農作物の生長阻害	岩手日報	R2.11.7

## 7 テレビ・ラジオ放送

### (1) テレビ

部所名	出演者	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
園芸技術研究部	花き研究室長 内藤 善美 他	ニュース 八重咲きりんどう「いわてDRG PB-1号」の育成について	岩手朝日テレビ	R2.6.9	有
園芸技術研究部	園芸技術研究部長 三田 重雄 他	ニュース 八重咲きりんどう「いわてDRG PB-1号」の育成について	NHK盛岡放送局 岩手めんこいテレビ	R2.10.6	有
園芸技術研究部	専門研究員 小澤 傑	ニュース 八重咲きりんどうの品種育成について	北上ケーブルテレビ	R2.12.21	有
県北農業研究所 作物研究室	首席専門研究員兼 作物研究室長 大里 達朗	いわてめんこいテレビ「山海漬」知るほどうまいそば大特集 (岩手県におけるそば栽培の状況と韃靼そばについて紹介)	岩手めんこいテレビ	R2.11.28	無

### (2) ラジオ

部所名	出演者氏名	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
(なし)					

## 8 指導資料等掲載

部所・研究室名	執筆者氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
企画管理部				
農業経営研究室	吉田 徳子	個別技術紹介「技術名称:営農管理システム」	岩手県スマート農業事例集Ver.2	R3.3
	小向 昌啓	スマート農業技術の導入・活用に関するアンケート結果(速報集計)	岩手県スマート農業事例集Ver.2	R3.3
	吉田 徳子	生産管理支援システムの導入・活用のポイント	食料生産地域再生のための先端技術展開事業「復旧水田における先端技術導入による水田営農の高度安定化に向けた実証研究」成果集	R3.3
生産基盤研究部				
水田利用研究室	田村 和彦	雑草防除(水稲)	2021年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
	木村 陽子 齋藤 智子	雑草防除(畑作物)	2021年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
生産システム研究室	藤尾 拓也	FARMATEスタートアップガイド	FARMATEスタートアップガイド	R3.3
	藤尾 拓也	低コスト環境センサの特性と施設園芸での活用	低コスト環境センサの特性と施設園芸での活用	R3.3
	吉田 宏	レーザー制御ロータリ耕起による耕盤均平技術	先端技術を活用した水稲の生育ムラ改善策	R3.3
	山口 貴之	ドローンを用いた鳥類防除技術導入マニュアル	ドローンを用いた鳥類防除技術導入マニュアル	R3.3
	吉田 宏	高速高精度汎用播種機を利用した水稲乾田直播栽培	岩手県沿岸南部地域向け栽培マニュアル	R3.3
園芸技術研究部				
果樹研究室	大野 浩 高橋 藍 西田 絵梨香 遊佐 公哉 石川 勝規	令和3年度 果樹栽培指導要項	令和3年度 果樹栽培指導要項	R3.3
果樹研究室	高橋 藍	果樹雑草防除及び果樹用成長調整剤使用指針	2021年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
野菜研究室	横田 啓 佐々木達史	雑草防除及び成長調整剤使用指針(野菜)	2021年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
野菜研究室 南部園芸研究室	佐藤 春菜 田代 勇樹 漆原 昌二 高橋 大輔	きゅうり小規模施設における最小限の環境制御技術導入の手引き	きゅうり小規模施設における最小限の環境制御技術導入の手引き	R3.3
野菜研究室	田代 勇樹 佐藤 春菜	フケ果対策マニュアル	フケ果対策マニュアル	R3.3
花き研究室	佐々木 忍	雑草防除及び成長調整剤使用指針(花き)	2021年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
南部園芸研究室	佐藤 聡太	イチゴ栽培基礎資料(No.1~10)	食料生産地域再生のための先端技術展開事業(社会実装)に係る講義資料	R2.5~12

部所・研究室名	執筆者氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
生産環境研究部				
土壌肥料研究室	伊藤 美穂	土づくり・施肥改善研修会資料	令和2年度土づくり・施肥改善研修会資料	R2.11
	高橋 良学	減肥技術導入判断のための土壌養分簡易評価マニュアル	減肥技術導入判断のための土壌養分簡易評価マニュアル	R3.3
	小田島 芽里 伊藤 美穂	先端技術を活用した水稻の生育ムラ改善策	「復旧水田における先端技術導入による水田営農の高度安定化に向けた実証研究」成果集・マニュアル	R3.3
	小田島 芽里	可変追肥における収量ばらつき軽減と増収効果	「復旧水田における先端技術導入による水田営農の高度安定化に向けた実証研究」成果概要パンフレット	R3.3
病理昆虫研究室	西村 穂花	防除指導資料(水稻病害、資材消毒、展着剤の利用)	令和3年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
	中野 央子	防除指導資料(水稻・畑作害虫、土壌害虫、鳥獣害防除)	令和3年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
	岩舘 康哉	防除指導資料(畑作、土壌病害)	令和3年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
	武田 純子	防除指導資料(野菜害虫)	令和3年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
	羽田 厚	防除指導資料(果樹・花き病害)	令和3年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
	加藤 真城	防除指導資料(果樹・花き害虫)	令和3年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
病害虫防除部				
病害虫防除課	福田 拓斗	農薬安全使用指針	令和3年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
畜産研究所				
家畜飼養・飼料研究室	佐藤 真	防除指導資料(牧草・飼料作物)	2021年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	R3.3
	佐藤 真	多年性ライグラス追播によるオーチャードグラス経年草地の湿害低減技術	気象リスクに対応した安定的な飼料作物生産技術の開発①	R3.3
	佐藤 真	東北地域における極早生トウモロコシ品種栽培による台風被害軽減技術	気象リスクに対応した安定的な飼料作物生産技術の開発②	R3.3
	高村 聡美	草地における放射性物質対策のためのカリ施肥	(改訂版)草地における放射性物質対策のためのカリ施肥	R3.3
県北農業研究所				
作物研究室	小野 直毅	薬用作物栽培の手引き～薬用作物の国内生産拡大に向けて～ トウキ編	薬用作物栽培の手引き(事業成果として公開) 農林水産省委託プロジェクト研究「薬用作物の国内生産拡大に向けた技術開発」薬用作物コンソーシアム	R3.3
	小野 直毅	トウキ露地育苗における良苗生産・省力化技術マニュアル	トウキ露地育苗における良苗生産・省力化技術マニュアル(県内向けに農研HPで公開) 農林水産省委託プロジェクト研究「薬用作物の国内生産拡大に向けた技術開発」薬用作物コンソーシアム	R3.3

## 9 図書資料収集・提供

項目	冊数・人数
総蔵書数	74,098 冊
令和2年度収集図書数	417 冊
学会誌	24 冊
資料	39 冊
研究報告	94 冊
気象	8 冊
記録誌	0 冊
国関係刊行物	0 冊
社団法人	0 冊
財団法人	11 冊
図鑑	0 冊
総記	2 冊
単行本	0 冊
定期	1 冊
統計	105 冊
図書	4 冊
洋雑誌	2 冊
CD-ROM	10 冊
雑誌	117 冊
図書室利用者数(延べ)	115 名
同貸し出し冊数	189 冊

※数値はいずれもセンター本部のみ(2021/3/31現在)

## 10 ホームページ

項目	件数	内訳
入力件数	研究レポート	45 令和2年度発行分(No.994~1038)
	試験研究成果	45 令和2年度試験研究成果書
	らぼ・れたあ	51 No. 1~51(研究室だより)
	行事予定	4 一般公開デー、研究成果発表会、親子体験学習会
	各種資料	23 令和元年度業務年報、先端プロ成果マニュアル、機関評価結果
	農業科学博物館	3 企画展第84~85回開催案内、農業ふれあい公園だより 第28号
	その他	2 令和2年度組織体制

## 11 SNS(Twitter、Facebook)

	記事投稿数	新規フォロワー数	総フォロワー数	総閲覧数 <sup>※</sup>
Twitter	388	386	3,065	672,920
Facebook	245	85	595	32,526

※Twitterはツイートインプレッション、Facebookは合計リーチの年間合計